

# ★ まちづくり ニュース



ホームページ

<https://tokiwadai.net/>

229号



2020年10月30日

常盤台の景観を守る会  
常盤台まちづくり委員会

事務局 島田晴子 tel・fax 3960 - 3869

## — 都心低空飛行問題について —

### ○ 品川区住民投票条例請求署名始まる

10月4日から1ヶ月の間に、品川区民有権者の50分の1の7000人以上の署名を目指して、羽田空港の都心部低空飛行新ルートへの賛否を問う住民投票条例の直接請求署名運動が始まりました。10月3日にキックオフの集会在「きゅりあん」で行われました。興味のある方は下記で視聴できます。

<https://twitcasting.tv/jglevh/movie/644045652>

### ○ 目標は既に達成!

住民署名は有権者の50分の1以上の1万筆が25日時点で既に集まったそうです。

更に品川区議会を動かすために11月3日の期限までに運動は続いています。

### ○ 「負担共有」のまやかし

国交省や一部の人達は、千葉県が現在騒音被害を受けているのだから、都民もその被害を分担すべきだという論理を持ち出し、それを拒否するのは地域エゴだと言っています。心優しい人はなるほどと思ってしまうかも知れません。

だが被害はできるだけ排除する方向に進むべきで、負担を共有させるなど実におかしな論理です。実際に被害は都民の上に拡大しましたが、千葉県民の負担は軽くなってはいません。

### ○ 「いたばしの空を守る会」の活動

いたばしの空を守る会はときわ台駅前で署名運動やシールでのアンケート調査を行います。

11月21日(土)15時~

### ○ 石井幹子さん名誉都民に 「創エネあかりパーク2020」

石井さんは10月1日、東京都名誉都民顕彰を受けました。新型コロナの医療従事者への感謝を水素エネルギーを使い、プロジェクションマッピングでブルーの光で表現するそうです。

時 10月30日(金)~11月2日(月)  
14:00~20:00

11月3日(火・祝) 14:00~18:00

所 上野恩賜公園 噴水広場 (入場無料)

照明デザイン: 石井幹子+石井幹子デザイン事務所  
YouTube 公式チャンネルで配信予定。

### ○ いたばし景観写真展

「加賀と常盤台と景観」

11月2日(月)~12月25日(金)

於 区役所1F ギャラリーモール

板橋区都市計画課 都市景観担当



### ○ 第19回いたばし協働・市民フォーラム

『コロナの世に自治体として何が出来るか  
独自政策を考える、これまでそしてこれから』

・時 11月14日(土) 14:00~16:30

・所 板橋区立文化会館 4階大会議室

出演 (報告者・シンポジスト)

埼玉県新座市長・板橋区議会議長・板橋区政策経営部長など 参加費300円 (学生無料)

申込み先 〒173-0001 板橋区本町24-1 いたばし総合ボランティアセンターM4 板橋フォーラム実行委員会 (興味深い企画なので紹介しました)



## 街路樹はみんなの財産

Voice of tokiwadai への投稿がありました。永年親しんできた某マンション内の大木が根元から切られ、プロムナードの二本の街路樹も無残な切られ方をしている。緑豊かな常盤台の環境を大切にできないだろうか、と一言ご意見でした。

現場を確認しましたが、二本の桁の木がマツチ棒のような格好になっていました。街路樹は以前は緑と公園課の管轄でしたが、数年前から土木課の管理になっています。土木工事事務所に問い合わせしてみました。

駅に近い方は根元が危なそうなので上を切つて様子を見、駄目なら植え替える、もう一本は前からあの樹形で、強風で倒れないよう枝葉の剪定をしたので目立ってしまった、という説明でした。業者が未熟なのでしょう。高齢化が進んだせいか、落葉する前、台風が来る前に剪定して欲しいという要望があるそうです。中には自費で切りたいと言う人もいます。中には公共物なので勝手に切ることはできません。

常盤台が景観重点地区に指定されている要因の一つに、緑の豊かさがあるのですが、相続問題などで細分化される中で、個人の敷地内の樹木は激減しているのです。これからは公共地の緑は最大限確保していかなければならないでしょう。

投稿者のように街の緑に関心を持つ人が増えて欲しいものです。街路樹は落葉が迷惑でも、常盤台全体の財産なのです。

街路樹ではないのでマンション内の木についてはどう言うことはできませんが、切り株から見て相当の大木で、周りに大きな存在感を持っていたことが想像されました。何十年も猛暑の熱をさえぎり、小鳥も憩っていたことでしょう。

## 緑化助成をご存知ですか？

板橋区の緑と公園課では、ブロック塀を生け垣に換えるなどする際に、費用の半分程度を助成する制度があるそうです。生け垣はその後の手入れが面倒と言われますが、練馬区の向山のようには大切にできないとしても、常盤台の環境を守るために住民の努力度が問われるところかも知れません。

## ロータリーのタバコの吸い殻

駅前では、最近の配達人たちがたむろしている場所があり、そこではタバコの吸い殻が散乱しているとか。困ったことです。

## 菅内閣の評判は

色々と期待されてきましたが、学術会議の六人外して正体が見えてきたような…。説明するともっと評判が悪くなるので逃げ回っている感があります。安倍内閣の負の遺産は受け継がないでほしい。過ちはさっさと認めて引き返す方が尊敬されるものです。

政治的なことをタブーにさせないためになるべく政治にも関わりたいと思っています。皆さんも自由にご意見をお寄せください。

## 常盤台公園のはなづくり

前号でもお伝えしたように、公園の花壇の手入れをしてくださる方を募っています。お申し出での無い場合、やむなく常盤台公園の植栽の管理は全面的に区にお任せしようと思います。ただ、植えた後の水やりや雑草抜きなどの管理が不安です。また人件費もこれからはかかるはず。現中央図書館の解体は来年度に始まりますが、四月一杯咲くチューリップの球根は十一月十三日にパンジーと共に植え付けます。

今年は去年成功したので、ポーチュラカを挿し芽したのですが、去年のこぼれ種が雑草となって沢山出てきて見分けが付かなくなり、雑草の方が優勢になってしまいました。大失敗です。

角のシバザクラも雑草に覆われがちで増えてきませんでしたし、ニチニチソウ・赤のサルビアも元気がなかったようです。

唯一マリーゴールドは涼しくなると元氣を取り戻し、今は黄色や橙色の花をなかなか綺麗に咲かせています。抜いてしまうのはもったいないのでチューリップを植えるときは他の場所に移動させます。

ヒマワリは芽を出さなかった種が多かったようで、背の高い種類だけが咲きました。ここもチューリップのために平らにならし、通りがかりの人が提案していたコスモスでも植えましょう。

